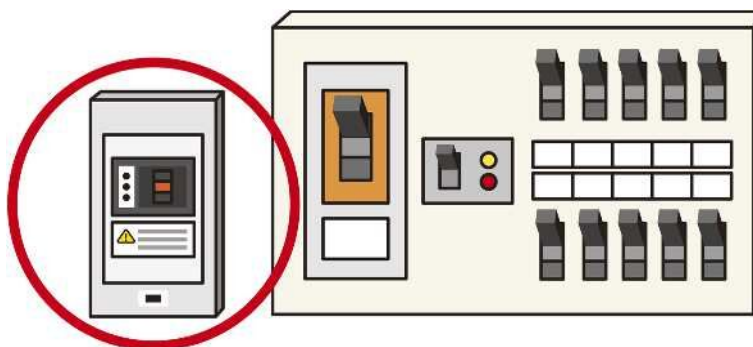
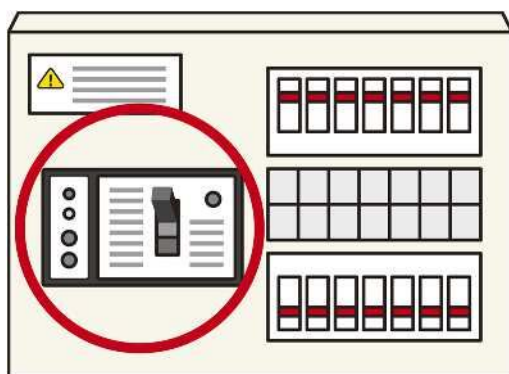


感震ブレーカー設置助成のご案内 (補助金)



令和 7 年度
名古屋市 防災危機管理局 防災企画課

～ 目次 ～

はじめに	2
手続きの流れ	4
交付申請書の記入方法	5
完了届の記入方法	9
(参考1)申請書等チェック表	13
(参考2)木造住宅密集地域対象地区一覧	15

～はじめに～

●趣旨

地震時の出火防止対策として有効とされる感震ブレーカーの設置費用の一部を助成し、大規模地震時の火災による被害を軽減することを目的としています。

●対象者

名古屋市内において所有または居住する住宅に感震ブレーカーを設置する方。（居住とは、賃貸住宅に居住する契約者本人）

●対象器具

分電盤タイプの特徴は、ドアの開け閉めによる振動等による誤作動が少なく、揺れを感じた後3分程度ブザーが鳴った後に電気を遮断します。

（木造住宅密集地域に在住されている世帯には、別途感震ブレーカー設置促進事業を行います。詳しくはウェブサイト等でご確認ください。）

助成対象器具の詳細は以下のとおりです。

- （ア）一般社団法人日本配線システム工業会の感震機能付住宅用分電盤（JWDS0007 付2）の規格で定める構造及び機能を有する内蔵型のもの。（分電盤タイプ）
- （イ）一般社団法人日本配線システム工業会の感震機能付住宅用分電盤（JWDS0007 付2）の規格で定める構造及び機能を有する後付型のもの。（分電盤タイプ）
- （ウ）（ア）又は（イ）と同程度の機能を有する一般財団法人日本消防設備安全センターによる消防防災製品等推奨証の交付を受けているもの。

●助成金額

区 分	木造住宅密集地域	その他の地域
既にお住まいの住宅に取付ける場合	上限 40,000 円 (助成率 2 分の 1)	上限 26,000 円 (助成率 3 分の 1)
新築等の際に(ア)または(イ)を取付ける場合	一律 10,000 円	一律 6,000 円
新築等の際に(ウ)を取付ける場合	上限 10,000 円 (助成率 2 分の 1)	上限 6,000 円 (助成率 3 分の 1)

※助成率：設置にかかる費用に対する助成金の割合

※100 円未満の端数は切り捨て

●注意事項

- ・感震ブレーカーを設置する前に申請してください。助成金交付決定前に器具の購入、設置をした場合は助成対象外になります。必ず交付決定通知書が届いた後に設置してください。
- ・受付期間は**6月11日（水）～1月31日（土）**です。予算に達するまで**先着順**に受け付けます。ただし、申請金額が年間の予算額に達した場合には募集期間中でも受付を終了します。その場合、超過申請分は抽選を行います。
※予算残額に応じて、新たな交付申請時期を設定する場合があります。
- ・申請書類は**下記申請・問合先**に郵送（消印有効）または電子メールにてお送りください。
- ・申請書類の作成には、消せるボールペンや鉛筆を使用しないでください。
- ・「名古屋市感震ブレーカー設置助成金交付要綱」および「名古屋市感震ブレーカー設置助成金取扱要領」をあわせてご確認ください。

●その他

設置業者がご不明の場合は、住宅を建築した際の業者や、家電量販店、地域の電気工事業者など、電気工事を実施できる業者や、愛知県電気工事業工業組合（TEL: 052-971-7151）にお問い合わせください。

●昨年度からの変更点

- ・国、地方公共団体の所有する建物を助成対象外とする規定の削除

●申請・問合先

問合期間
令和7年5月30日～令和8年3月31日
平日 午前9時00分～午後5時00分の間
（土日祝、年末年始を除く）

株式会社アイヴィジット 感震ブレーカー受付窓口

〒170-8790 東京都豊島区東池袋4丁目5番2号 ライズアリーナビル6階

TEL: 0120-343-009 FAX: 03-6627-9989

E-mail: nagoya_kanshin@ivisit.co.jp

※上記窓口は、名古屋市より株式会社アイヴィジットに運営を委託しています。

手続きの流れ

交付申請

「交付申請書」(P5～6 参照)を記入し「添付書類」(P7～8 参照)と合わせて、郵送または電子メールでお送りください。

※書類審査のため、受付から交付決定までに3週間程度の期間をいただいております。期間の短縮の要望には応じかねますので、期間に余裕をもってお申込みください。

※申込多数の場合は、抽選となる場合があります。

【受付期間：6月11日（水）～1月31日（土）】

交付決定

設置

交付決定後、「交付決定通知書」を郵送しますので、必ず交付決定通知書が届いてから、器具の購入・設置を行ってください。

※申請内容を変更する場合は、変更申請書の提出が必要となる場合がありますので事前にご連絡ください。

完了報告・請求

設置完了後「完了届兼請求書」(P9～10 参照)を記入し、「添付書類」(P11～12 参照)と合わせて郵送または電子メールでお送りください。

【締切：令和7年2月28日（土）】

助成金の受取

「完了届兼請求書」の内容を確認後、指定の口座に助成金を振込みます。

振込名義人「N 市 社会福祉課 社会福祉課 社会福祉課」

交付申請書の記入方法

① (提出年月日) 年 月 日

(あて先) 名古屋市長

(申請者)

②

〒
注) 1 住所
フリガナ
氏名
生年月日
電話番号

感震ブレーカー設置助成金交付申請書

下記のとおり、助成金の交付を受けたいので、名古屋市感震ブレーカー設置助成金交付要綱第6条第1項の規定により、関係書類を添えて申請します。

なお、本申請をするにあたり、要綱の規定及び要綱の規定に基づく条件を遵守します。

記

1. 所在地等

区 分	☐ 所有 ☐ 賃貸 ③
所在地	名古屋市 区 ④ ☐ 木造住宅密集地域 ☐ その他の地域
設置種別	☐ 既設分電盤を取替え又は取付け ☐ 新築等の際に取付け ⑤
設置予定製品 (メーカー、型番)	⑥
設置に要する金額 ^{注)2} (税込)	⑦
申請額 ^{注)3}	⑧
完了予定日	年 月 日 ⑨

2. 所有者または管理者の承諾 (「1. 所在地等」の区分において賃貸を選択した場合に記入) 私が所有又は管理する家屋に、上記器具を設置することを承諾します。

⑩

年 月 日
住所
氏名

この申請に際し、他の所有者等との間において紛争等が生じた場合には、自己の責任において解決します。

注)1 法人その他の団体にあっては、申請者の住所欄にその事務所又は事業所の所在地を、氏名欄にその名称及び代表者氏名を記入してください。

注)2 新築等の際に感震ブレーカー(内蔵型)を取付ける場合は、記入不要です。

注)3 申請額は100円単位とし、100円未満は切り捨ててください。

①「提出年月日」

必ず申請書を提出する日をご記入ください。

②「申請者」

申請者は原則、住宅を所有する方が申請する場合は所有者本人、賃貸住宅の居住者が申請する場合は契約者本人に限ります。日中連絡の取れる電話番号を記載してください。

③「区分」

所有：住宅の所有者が申請する場合

賃貸：住宅の居住者が申請する場合

④「所在地」

区分欄が所有の場合、「登記事項証明書」又は「固定資産税・都市計画税の課税明細書」等に記載されている建物の所在地を記入してください。新築の場合、「建築確認済証」等に記載されている建築場所を記入してください。

賃貸の場合、「賃貸借契約書」に記載の所在地を記入してください。

※「木造住宅密集地域」に該当するかどうかはP15（参考2）をご確認ください。

⑤「設置種別」

既設分電盤を取替え：既存の住宅の分電盤を新たに感震ブレーカーが内蔵されたものと取替える場合、又は所有する住宅の既設の分電盤に感震ブレーカーを取付ける場合

新築等の際に取付け：新築、増築、改築で感震ブレーカーが内蔵された分電盤を新たに取付け、又は分電盤とともに感震ブレーカーを取付ける場合

⑥「設置予定製品」

カタログ等のメーカー、型番又は製品名を転記してください。不明の場合は設置業者に確認してください。

⑦「設置に要する金額」

見積書に記載された税込の金額を記入してください。

⑧「申請額」

申請額はP2をよく読み正しく記入してください。申請額は100円単位とし、100円未満は切り捨ててください。

（例）対象地域：木造住宅密集地域

設置種別：既設分電盤を取替え又は取付け

見積金額：79,500円の場合

$79,500 \text{ 円} \times 1/2 = 39,750 \text{ 円} \rightarrow 39,700 \text{ 円（端数切捨）}$

⑨「完了予定日」

完了報告期限は2月末日です。2月末日以前の日付を記入してください。

⑩「承諾」

「賃貸借契約書」に記載の所有者または管理者が記入してください。

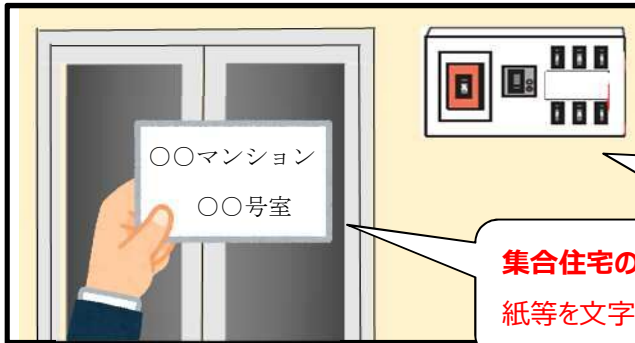
※「1. 所在地等」の区分において賃貸を選択した場合のみ記入してください。

●添付書類（集合住宅の場合、（別添）写真報告様式を使用してください）

（１）「既設分電盤を取替え」または「既設分電盤に取付け」の場合

ア 設置前の写真

１枚目：感震ブレーカーの設置予定場所がわかる写真

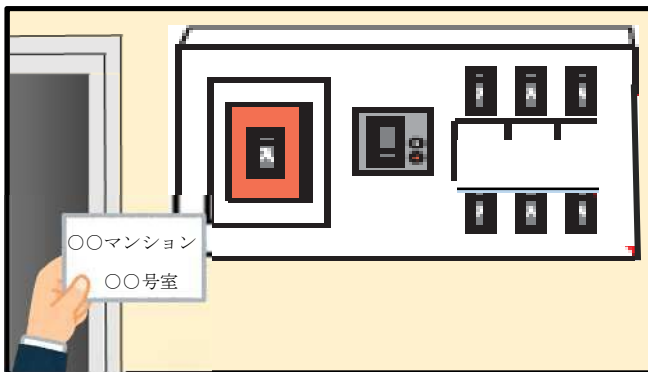


壁や窓など分電盤の周りが映るように撮影してください

カバー付きの分電盤の場合、中身が見えるようにカバーを開けて撮影してください

集合住宅の場合、集合住宅名及び部屋番号を記載した紙等を文字が判読できるよう被写体とともに写してください

２枚目：感震ブレーカーの設置予定場所の詳細が分かる近くから写した写真



分電盤の細部が映るよう近距離で撮影してください

イ 設置する住宅の所有者、所在地、種類がわかる書類

①所有の場合

登記事項証明書の写し（発行から６か月以内で建物の登記内容が確認できるもの）、固定資産税及び都市計画税の課税明細書の写し（令和７年度のもの）などのうち、いずれか１つを提出してください。

※登記情報提供サービスの閲覧内容の写しは不可

②賃貸の場合

賃貸借契約書の写しを提出してください。

ウ 費用がわかる見積書

御 見 積 書 (例) 平成29年10月17日

① ●●●様 ③ 社印

御見積金額 (税別)	¥60,000
消費税	¥4,800
御見積金額 (税込)	¥64,800

〒XXX-XXXX
名古屋市中区●●町1-1-1
株式会社●●電気商会

品目	品名	単位	数量	単価	金額	備考
1	感震ブレーカー付分電盤 (LGH5547X (●●工業))	台	1	35,000	35,000	
2	工事費	回	1	25,000	25,000	
3						
4						
5						
小計					60,000	
総引						
合計					60,000	

① あて名が「申請者」となっていること
【個人宅の場合】

苗字のみでも可

【集合住宅でマンション管理組合が申請する場合】
組合名と理事長名を記載

② 設置予定製品のメーカー、型番又は製品名を確認してください

③ 社印が入っているか

(2) 「新築等の際に取付け」の場合

ア 新築等する住宅の建築主、所在、用途などがわかる書類

「建築確認済証の写し」など建築主、所在、用途などがわかる書類をご提出ください。

イ 費用がわかる見積書

(P2の「助成の対象器具(ウ)」を設置する場合のみ必要)

御 見 積 書 (例) 平成29年10月17日

① ●●●●様

〒XXXX-XXXX
名古屋市千種区●●●●1-1
株式会社●●●●電気商会

③ 社印

御見積金額(税別)	¥60,000
消 費 税	¥4,800
御見積金額(税込)	¥64,800

②

番 号	品 名	適 用	数 量	単 価	金 額
1	防犯ブザー付分電盤	LGH5547X (●●●●工業)	1	35,000	35,000
2	工事費	取付け工事	1	25,000	25,000
3					
4					
5					
小 計					60,000
値 引					
合 計					60,000

① あて名が「申請者」となっていること
【個人宅の場合】

苗字のみでも可

【集合住宅でマンション管理組合が申請する場合】

組合名と理事長名を記載

② 設置予定製品のメーカー、型番又は製品
名を確認してください

③ 社印が入っているか

完了届兼請求書の記入方法

(あて先) 名古屋市長

(提出年月日) ① 年 月 日

(申請者) 〒
住所
氏名
電話番号

②

完了届兼請求書

③ 年 月 日付 ④ 第 号にて交付決定の通知のありました助成金について、助成金の対象となる感震ブレーカーの設置が完了したので、名古屋市感震ブレーカー設置助成金交付要綱第 14 条第 1 項の規定により下記のとおり関係書類を添えて届け出ます。

記

1 完了年月日 ⑤ 年 月 日

2 請求額 ⑥ 円

3 振込先金融機関

銀行等 (ゆうちょ銀行を除く)	金融機関名	⑦						銀行 金庫 組合	本店 支店 出張所 営業部
	預金の種類	普通・当座 (該当するものを○で囲んでください)							
	口座番号 (右づめで記入)								
	フリガナ								
	口座名義人								

※通帳番号が 6 桁の場合は口座番号の頭に「0」を記入してください

※フリガナは口座名義人のカナすべて記入してください (カタカナ、英数字を省略しない)

ゆうちょ銀行	通帳記号	1					0	店名	店
	預金の種類	⑦ 普通・当座 (該当するものを○で囲んでください)							
	通帳番号 (右づめで記入)								
	フリガナ								
	口座名義人								

※通帳番号が 7 桁の場合は通帳番号の頭に「0」を記入してください

※フリガナは口座名義人のカナすべて記入してください (カタカナ、英数字を省略しない)

①「提出年月日」欄

完了届兼請求書を提出する年月日を記入してください。

②「申請者」欄

「交付申請書」と同じ内容を記入してください。

③「助成金交付日記入」欄

「交付決定通知書」に記載の「交付日」を記入してください。

④「交付番号記入」欄

「交付決定通知書」に記載の「交付番号」を記入してください

■「交付決定通知書」の例

第2号様式（第7条関係）	
様	④ 第 号 ③ 年 月 日
名古屋市長	
感震ブレーカー設置助成金交付決定通知書	
年 月 日付けにて交付申請がありました助成金については、下記のとおり交付することを決定しましたので、名古屋市感震ブレーカー設置助成金交付要綱第7条第3項の規定により通知します。	
記	
1 所在地	
2 交付決定金額	⑥ 円

⑤「完了年月日」欄

感震ブレーカーの設置が完了した年月日をご記入ください

⑥「請求額」欄

「交付決定通知書」の「交付決定金額」を記入してください。

⑦「振込先金融機関」欄

振込先の口座を記入してください。口座番号は右づめでお願いします。

※申請者本人名義の口座を記入してください。

※フリガナは口座名義人のカナすべて記入してください（カタカナ、英数字を省略しない）

※通帳番号はすべてのマスを埋めてください。

●添付書類

(1) 「既設分電盤を取替え」または「既設分電盤に取付け」の場合

ア 領収証の写し

領 収 証

① ●● ●● 様

② ￥40,000★

③ 但し、感震ブレーカー取付工事代として

④ 令和6年10月30日 上記正に領収いたしました。

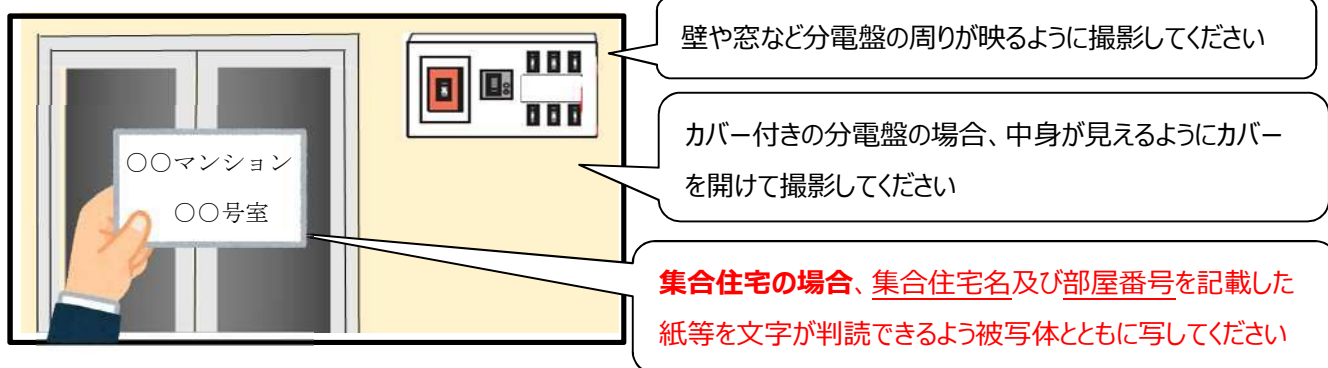
⑤ 株式会社〇〇〇〇
名古屋市中区三の丸三丁目
電話 052-△△△-□□□□

社印

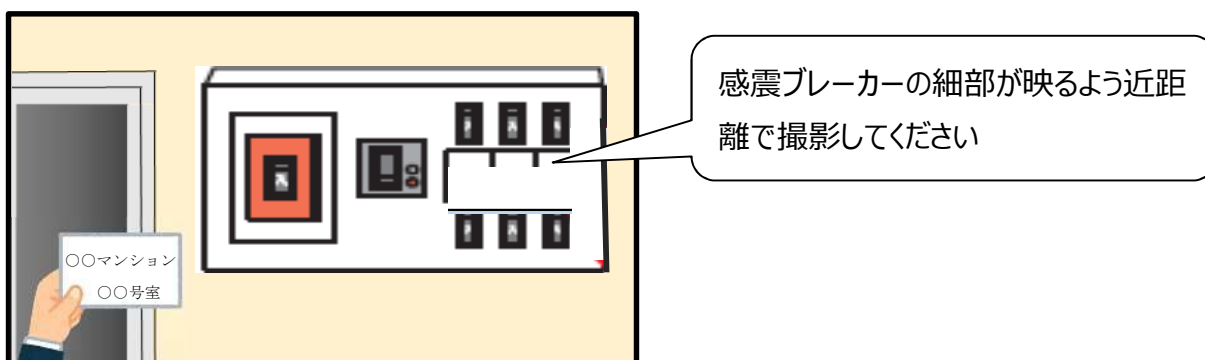
- ・領収証に以下の内容が記載されているか、ご確認ください。
 - ①申請者の氏名 ②領収金額（感震ブレーカーの設置費用がわかるもの）
 - ③但し書き（感震ブレーカーを設置したことがわかる内容） ④領収日
 - ⑤領収証発行者（社印または店舗の担当者印が押印されたもの）
- ・※明細書（購入明細書、支払明細書など）、納品書は不可。

イ 設置後の写真（集合住宅の場合、（別添）写真報告様式を使用してください）

1 枚目：感震ブレーカーの設置場所がわかる写真



2 枚目：設置した感震ブレーカーの詳細が分かる近くから写した写真



(2) 「新築等の際に取付け」の場合

ア 領収証等の写し

領収証

① ●●●●様

② ￥40,000★

③ 但し、感震ブレーカー取付工事代として

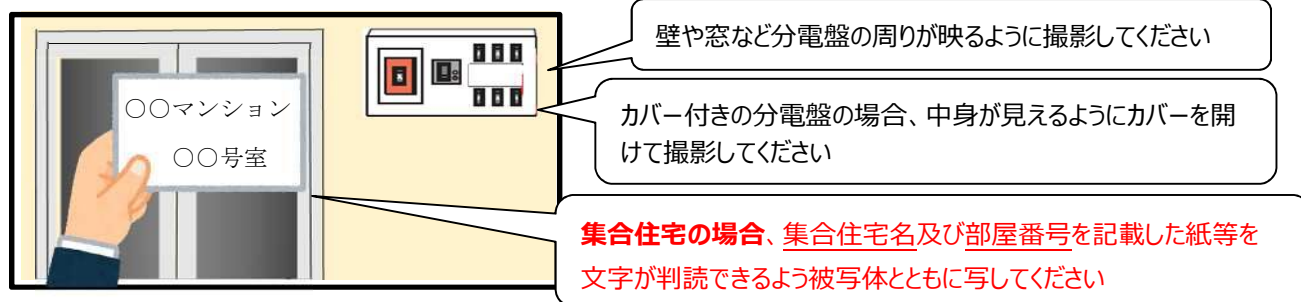
④ 令和6年10月30日 上記正に領収いたしました。

⑤ 株式会社○○○○
名古屋市中区三の丸三丁目
電話 052-△△△-□□□□ 社印

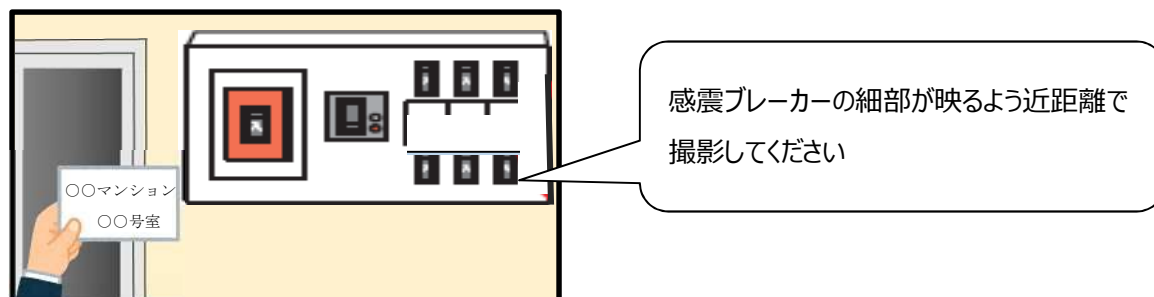
- ・領収証に以下の内容が記載されているか、ご確認ください。
 - ①申請者の氏名 ②領収金額（感震ブレーカーの設置費用がわかるもの）
 - ③但し書き（感震ブレーカーを設置したことがわかる内容） ④領収日
 - ⑤領収証発行者（社印または店舗の担当者印が押印されたもの）
- ・※明細書（購入明細書、支払明細書など）、納品書は不可。
- ・※契約時に振込票や振込明細書をもって領収証の発行に代える旨の事前合意がされている場合は、当該事項が記載されている契約書の写しおよび指定の振込票か振込明細書の写しを提出してください。

イ 設置後の写真（集合住宅の場合、（別添）写真報告様式の施工後欄を使用してください）

1 枚目：感震ブレーカーの設置場所がわかる写真



2 枚目：設置した感震ブレーカーの詳細が分かる近くから写した写真



ウ 新築等したことがわかる書類

「登記事項証明書の写し」（発行から6か月以内のもの）または「建築検査済証の写し」など

(参考1) 申請書等チェック表

助成金交付申請書 提出時 チェック票

助成金交付申請書		チェック
①	提出年月日が記入されているか。	
②	住所、氏名（フリガナ）、生年月日、日中連絡の取れる電話番号は記入されているか。	
③	申請者がマンション管理組合などの場合、理事長名まで記入されているか。	
④	区分のチェックは入っているか。	
⑤	証明書類に記載されている所在地が記入されているか。 木造住宅密集地域、その他地域のチェックは入っているか。 ※P15（参考2）を参考に所在地の対象地域を確認してください。	
⑥	設置種別のチェックは入っているか。	
⑦	メーカー名、型番又は製品名は記入されているか。	
⑧	金額は見積書（税込）のとおりか。（新築等の一部の場合を除く） ※金額部分は二重線等での修正不可のため、誤っている場合は書き直し	
⑨	申請額の計算は正しいか。（木造住宅密集地域 1/2、その他地域 1/3） ※金額部分は二重線等での修正不可のため、誤っている場合は書き直し	
⑩	完了予定日は記入されているか。 （完了予定日は令和8年2月28日以前の日付になっているか）	
⑪	区分の賃貸にチェックがある場合、住宅の所有者または管理者の承諾欄に承諾の署名を得ているか。	
⑫	複数申請を一括して代理申請している場合、委任状は代理申請分添付されているか。	
⑬	鉛筆や消えるボールペンなどを使用していないか。	
添付書類（「既設分電盤を取替えまたは既設分電盤に取付け」の場合）		チェック
ア	設置前の写真×2枚（設置場所がわかる写真、近くから映した写真）	
イ	設置する住宅の所有者、所在地、用途がわかる書類	
	所在地が申請書と一致しているか。	
	用途が「居宅」となっているか。（「店舗」等、居宅以外は不可）	
ウ	費用がわかる見積書	
	あて名が申請者と一致しているか。 （マンション管理組合などの場合は、理事長名まで明記）	
	「メーカー、型番又は製品名」は申請書と一致しているか。	
添付書類（「新築等の際に取付け」の場合）		チェック
ア	住宅の建築主、所在、用途などが分かる書類（建築確認済証の写し等）	
	所有者・所在地が申請書と一致しているか。	
	助成対象は「住宅」であるので、「用途」が対象に合致しているか。	
イ	見積書（消防防災製品等推奨証の対象機種の場合のみ必要）	

	あて名が申請者と一致しているか。	
	申請書に記載されているメーカー、型番又は製品名と一致しているか。	

完了届兼請求書 提出時 チェック票

完了報告部分（１～２）		チェック
	① 提出日が記入されているか。	
	② 郵便番号、住所、氏名、日中連絡の取れる電話番号は記入されているか。	
	③ 「交付決定通知」に記載の「交付日」が正しく記入されているか。	
	④ 「交付決定通知」に記載の「交付番号」が正しく記入されているか。	
	⑤ 感震ブレーカーの設置が完了した年月日が記入されているか。	
	⑥ 鉛筆や消えるボールペンなどを使用していないか。	
添付書類（「既設分電盤を取替え」または「既設分電盤に取付け」の場合）		チェック
	ア 領収証の写し	
	あて名が申請者と一致しているか。 （マンション管理組合などの場合は、理事長名まで明記）	
	必要事項はすべて記載されているか。	
	イ 設置後の写真×２枚（分電盤の設置場所が分かる写真、分電盤を近くから映した写真）	
添付書類（「新築等の際に取付け」の場合）		チェック
	ア 領収証の写し（あて名が申請者と一致しているか。）	
	イ 設置後の写真×２枚（分電盤の設置場所が分かる写真、分電盤を近くから映した写真）	
	ウ 新築等したことがわかる書類（登記事項証明書または建築検査済証の写しなど）	
請求部分（３）		チェック
	① 請求額が記入されているか。	
	② 振込先の口座は記入されているか。（申請者本人名義に限ります）	
	③ 通帳番号はすべてのマスが埋まっているか。	

(参考2) 木造住宅密集地域対象地区一覧

地区名	区名	町名	区分
大杉・杉村地区	北区	生駒町、大蔵町、大杉町、神明町、長田町、中杉町、東大杉町、東大曾根町、東長田町、東水切町、水切町	全部
		大曾根一丁目、紅雲町、志賀本通、城東町、杉栄町	一部
米野地区	中村区	上米野町、郷前町、大正町、深川町	全部
		黄金通、権現通、下米野町、太閤通、長戸井町	一部
中村地区	中村区	大秋町、中島町、則武本通、松原町	全部
		寿町、太閤通、大門町、鳥居通、賑町、羽衣町、日吉町、本陣通、道下町、若宮町	一部
日比津地区	中村区	日比津町	全部
		高道町、本陣通、森田町	一部
御劔地区	昭和区	滝子通	全部
	瑞穂区	太田町、亀城町、雁道町、竹田町、船原町、平郷町、御劔町	全部
		堀田通、豆田町、瑞穂町	一部
大喜地区	瑞穂区	春敲町、大喜新町、大喜町、直来町、宝田町	全部
		上坂町、田光町、豊岡通、堀田通、豆田町、瑞穂町	一部
下之一色地区	中川区	下之一色町	一部
戸田地区	中川区	戸田一丁目、戸田二丁目、戸田三丁目、戸田四丁目	全部
		供米田三丁目	一部
桜・笠寺・本星崎地区	南区	西桜町、西田町、星園町、本星崎町、呼続五丁目	全部
		笠寺町、粕畠町、桜本町、寺部通、戸部町、鳥山町、白雲町、星崎町、本地通、前浜通、松池町、松城町、呼続四丁目	一部
呼続地区	南区	呼続二丁目、呼続三丁目、呼続元町	全部
		菊住一丁目	一部
鳥羽見・廿軒家地区	守山区	市場、長栄、鳥羽見一丁目、鳥羽見三丁目、廿軒家、町北、町南、守山一丁目	全部
		鳥羽見二丁目	一部

各地区の詳細内容は、市ウェブサイトをご確認ください。

